

ウモウ
羽毛ゲイトウ

約40万本!

部分的に見頃ははじめになりました!



2021年9月7日撮影

西口ひろば花畑での見頃の様子
(2017年撮影)

森林公園では「羽毛ゲイトウ」が咲き始め、部分的に見頃ははじめになりました。

連日の猛暑が落ち着きを見せ始め、鮮やかな秋の花畑の季節がやってきます。人気の羽毛ゲイトウ花畑、今年は運動広場花畑から場所を移し「西口ひろば花畑」(西口から徒歩約5分)でご鑑賞いただけます。

約4,500㎡の花畑には、7月末から赤・黄・オレンジ・ピンク・ローズの5色の苗が植えられ、現在10~30cmほどの大きさ。これから秋に向け50~60cm程まで成長していく見込みです。

【見頃のピークは9月半ば~10月上旬までの予想】

「ケイトウ」はニワトリのトサカに似ていることから「鶏頭」と呼ばれ、多くの園芸品種があります。当公園では長いふわふわの花穂が特徴的な「羽毛ゲイトウ」を植栽しています。

羽毛ゲイトウ [原産] アジア、アフリカ、南北アメリカの熱帯地方
 [科名] ヒユ科ケイトウ属
 [数量] 約40万本
 [広さ] 約4,500㎡
 [見頃] 9月上旬~10月中旬まで
 [植付] 7月末~(苗)

※天候により株数や見頃時期は前後します。

現在、こもれび花畑(中央口から徒歩約15分)では「コリウス」の見頃が続いています。約2,000㎡の花畑には約13,000株のコリウスが植えられ、花畑を鮮やかな葉色で染めています。【見頃は10月下旬頃まで】

羽毛ゲイトウが見頃を迎える9月半ば頃からは、二つの花畑を同時に楽しみいただける見込みです。

【公園内での動植物の採取は禁止となっております】

【新型コロナウイルス感染拡大防止対策につきまして】

- ・お客様には手洗いやうがいの励行、咳エチケット、密接回避などの対策をお願いしております。
- ・利用を中止している施設などがございます。

ご取材の際は、上記につきましてもお報道いただきますようよろしくお願いいたします。



2021年9月7日撮影

記者お問い合わせ先

一般お問い合わせ

一利用・イベントに関すること一
 国営武蔵丘陵森林公園 管理センター
 広報(担当:高田、近藤)

一公園管理に関すること一
 国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
 国営武蔵丘陵森林公園出張所(担当:大塚)

国営武蔵丘陵森林公園 管理センター
 (埼玉県比企郡滑川町山田1920)
 [公園HP]<https://www.shinrinkoen.jp>

TEL: 0493-57-2111

TEL: 0493-57-2115

TEL: 0493-57-2111

公式SNSで
最新情報配信中!